

伝えたきこと時を超えて
降り注ぎ 行き来し 混じり合う
ありそうでなかった音の世界。

クラシックギター

徳永真一郎

閑喜弦介

バツハと現代



2024
6.2
(sun.)
ながらの座・座

2024年6月2日(日)

会場:ながらの座・座

16:00開場 17:00開演 定員:50名

参加費:一般 6,000円 学生 2,000円(大学・専門学校生 /

若干名)、1,000円(小・中・高 / 若干名) ※未就学のお子様のご参加はご遠慮ください

主催:一般社団法人文化農場(ながらの座・座)

ZaZa

<https://nagara-zaza.net/>

クラシックギター 徳永 真一郎 / 閑喜 弦介

バッハと現代

バッハとバッハを敬愛し影響を受けた現代作曲家の作品をとりあげたプログラムです。武満 徹のいわゆる現代音楽作品に加え、武満のもう一つの顔である映画音楽をとりあげます。

バッハという作曲家の音楽に取り組めるということは、我々演奏家にとってある種の幸せであると思います。彼の音楽は時代も演奏する楽器をも問わない恒久的でとても魅力のあるものだと感じているので、私たちが鍛錬をつみ時間をかけて育ててきたギターという楽器との関係性の中でバッハの音楽を表現してみたいという思いから今回、プログラムを組ませて頂きました。

武満の映画音楽作品にはとても自由かつ大胆な表現の中に繊細でクラシカルな要素が混在しています。所謂現代音楽作品と並べて聴くことで武満 徹という作曲家の表現しようとした世界がより鮮明に伝わるだろうという思いからです。

徳永真一郎 閑喜弦介

今回は、二人の個性豊かなギタリストが表現する世界が混じり合い、あるいは拮抗し、ギターの持つ世界観をたっぷり体感いただければ幸いです。

- Program
- J.S. バッハ—「平均律クラヴィア曲集第1巻」より
 - J.S. バッハ/C.マルキオーネ編—イタリア協奏曲
 - 武満 徹—「すべては薄明の中で」より
 - 武満 徹—「森の中で」より
 - 武満 徹/鈴木大介編—「どですかでん」
 - 武満 徹/鈴木大介・松尾俊介編—「黒い雨」
 - 坂本龍一—Aqua
 - B.メロデー—After Bach: Rondo

2024年6月2日(日) 16:00開場 17:00開演

会場: ながらの座・座 定員: 50名

参加費: 一般 6,000円/学生 2,000円(大学・専門学校生/若干名)、1,000円(小・中・高/若干名)

申し込み: ホームページの申し込みフォーム (<https://nagara-zaza.net/contact/>) にて

お申し込みください。*未就学のお子さまの参加はご遠慮ください

主催: 一般社団法人文化農場(ながらの座・座)

後援: 滋賀県・滋賀県教育委員会 大津市・大津市教育委員会 文化・経済フォーラム滋賀 (予定)

Direction by Toshiko Hashimoto Design by Maki Yoshimura

徳永 真一郎

Shin-ichiro Tokunaga, Classic Guitar

徳島県出身。9歳からギターを学び、2007年に渡仏。2016年パリ国立高等音楽院修士課程を満場一致の首席で修了。ギターを川竹道夫、アレクシス・ムズラキス、ローラン・ディアンズ、ジュディカエル・ペロワ各氏に、古楽・リュートを今村泰典氏に師事。また、キジアーナ音楽院のオスカー・ギリア氏のクラスにて最優秀ディプロマを取得。2010年オルシュティン国際ギターコンクール第1位及びグランプリ。2018年ヴェリア国際ギターコンクールのコンチェルト部門にて第2位入賞。2018年7月に発売したアルバム『テリュール』は、文化庁芸術優秀賞を受賞。 <http://shinichirotokunaga.com>



© Waki Hamatsu

閑喜 弦介

Gensuke Kanki, Classic Guitar

1995年8月14日生まれ。大阪府出身。3歳で父からギターの手ほどきを受けて以来今日に至るまでプレイヤーとしての活動にとどまらず、編曲、作曲家としても、各方面からその卓越したセンスと技術に称賛を浴びている。2014年よりパリエコールノルマル音楽院にて研鑽を積み、演奏家ディプロマを取得。2018年にはリール高等音楽院にてジュディカエル・ペロワ氏の元でフランス国家演奏家資格を取得。2022年より日本に活動の場を移し、鈴木大介氏との武満 徹プロジェクト、石若 駿 Songbook シリーズへの参加、2024年NHK大河ドラマ『光る君へ』挿入曲演奏、2023年JR東海TVCM『そうだ京都、行こう。』の音楽監修・演奏など、様々なフィールドでの活動を展開している。 <https://gensukekanki.com/author/gensuke/>



天台密教と神仙蓬莱の世界を現す、座・座の庭

座・座の庭は、登録有形文化財の住宅とほぼ同時期に整備されたと言われています。庭の中心には約100m²はあると思われる池が建物と接して横たわり、池の中央には「過去・現在・未来」を現す石の橋が架かっています。橋を境に東部分は滝不動尊を中心とした天台密教の世界を、西部分は池の浮島を中心とした神仙蓬莱の世界をあらわしています。決して大きくはない庭ですが、紅葉を中心にした樹木たちは新緑、紅葉と変化に富む風景をみせてくれます。また、さまざまな鳥たちも季節ごとに遊びにきてくれます。最近は鴨のカップルまでやって来るようになりました。コンサートや様々なパフォーマンス、池に入ったり魚と遊んだりできるこの庭は、ホールでは実現しにくい実験的・先駆的な活動を受け入れてくれる未来の想像力を育む場でもあります。

登録有形文化財「橋本家住宅」・滋賀県指定名勝

ながらの座・座

〒520-0035 大津市小関町3-10

TEL&FAX 077-522-2926 MOBILE 090-8576-7999(橋本)

<https://nagara-zaza.net/>



- JR大津より徒歩15分 ● 京阪電鉄京津線「上栄町」より徒歩7分
- 名神高速「大津」または「京都東」より車で5分、またはR1号線→R161号線で。
- コインパーキング「Times 大津日赤前」が座・座から徒歩3分程度のところにあります。21台駐車可です。